

# 令和4年度 千葉市就職氷河期世代就労支援事業 (千葉市のキャリア応援) 評価・検証シート

## 目標・実績

| 重要業績評価指標 (KPI)                        | 実績  |
|---------------------------------------|-----|
| ものづくりコース<br>正規雇用での就職者数 20人            | 3人  |
| 職場体験コース<br>セミナーへの参加者数 100人            | 34人 |
| 職場体験への参加者数 60人                        | 10人 |
| 正規雇用での就労者数 20人                        | 2人  |
| ※令和4年地域就職氷河期世代支援加速化交付金計画より抜粋          |     |
| その他、事業参加者数等 ※ ( ) 内は目標値又は定員           |     |
| 両コース共通<br>事業説明会・スキルアップセミナー 34人 (100人) |     |
| ものづくりコース<br>ものづくり基礎セミナー 31人 (64人)     |     |
| 合同企業説明会 9人 (80人)                      |     |
| 職場体験コース<br>職場体験事前ガイダンス 11人 (40人)      |     |
| 職場見学・体験 10人 (60人)                     |     |

## 評価・検証

| 検証方法  |
|---|
| 千葉労働局との雇用対策協定に基づく千葉市雇用対策協定運営協議会において評価・検証を行う。              |
| 事業の評価・検証  |
| 本事業の重要業績評価指標 (KPI) に対する各実績は上記の通り。指標に対するすべての実績で目標値に及ばなかった。 |
| (次頁へ続く)   |

一方、KPIには表れていないが、ものづくりコースの「ものづくり基礎セミナー」は事前参加申込はすべての実施回で定員に達した(当日無断キャンセル等により実績値と乖離がある)。

また、職場見学・体験については、最終的に正規雇用での就労に結びつかなかったものの、企業とのマッチングや職場体験を通して、業務内容や就業条件の確認ができたことにより、就職後のミスマッチを事前に防ぐことができたとも解釈できる。

その上、事業参加者への参加後アンケートの回答では、85.9% (85人中73人(職場見学・体験はアンケート実施なし))が「満足」又は「どちらかといえば満足」と回答しており、参加者の満足度は非常に高い。

以上のことから、目標と実績に乖離はあるものの、広報面、満足度の面などから、就労支援事業として一定の役割は果たせたものと考えている。

課題は、参加率の低さである。

事業全体を通して当日キャンセルが相次ぎ、最終的に参加実績が伸びなかった。

以下、参加率実績表

|                  | 参加者 | 事前申込 | 参加率   |
|------------------|-----|------|-------|
| 事業説明会・スキルアップセミナー | 34人 | 68人  | 50.0% |
| ものづくり基礎セミナー      | 31人 | 64人  | 48.1% |
| 合同企業説明会          | 9人  | 28人  | 32.1% |
| 職場体験事前ガイダンス      | 11人 | 31人  | 35.5% |
| 職場見学・体験          | 10人 | 18人  | 55.6% |

本事業のターゲットである就職氷河期世代の求職者にとって、魅力的な事業プログラムの組み立てや、参加者の就職意欲を刺激できるようなスキーム構築、魅力的な参加企業集めができるよう、事業の改善を図っていく。

以上